

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

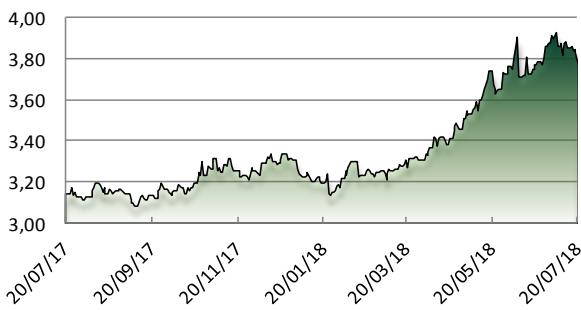
先週末のドルレアルスポット相場は、貿易摩擦を巡るトランプ大統領の発言や、ブラジル国内の大統領選に関する報道を受けて大幅にドル安レアル高が進行し、一時3.75台後半までレアル高が進行。先週1週間の通算ではレアルは対ドルで2.2%上昇、サポートレベルとして意識されていた3.79台も早々に下抜けるなど、他の新興国通貨対比急速に買戻しが進んでいる。トランプ大統領は20日、自身のツイッターに、「中国と欧州連合(EU)が為替相場を操作しており、ドル高が米国の競争上の優位性を鈍らさせている」と不満を表明。これを受け、マーケットではトランプ政権が輸出拡大を図り、ドル安を展望する新たな政策を検討しているのではないか、との懸念が拡がった。しかし、週末にブエノスアイレスで開催された20ヶ国・地域財務相・中央銀行総裁会議(G20)において、マニューセン米財務長官は、「強いドルへの長きにわたるコミットメントは変わらない」と改めて強調し、米国の為替政策がシフトするとの懸念を打ち消した。なお、ブラジルのGuardia財務相は、①新興国市場が最大のリスクに直面しており、世界の経済的な脅威は紛れもなく上昇している、②その脅威とは、貿易摩擦、米国の金利正常化、地政学的リスクである、③これらのリスクは前回会合以降拡大しており、各国は経済改革を推進する必要がある、との見解を示している。また、Folha紙は20日、「Centrao」と呼ばれる複数の中道政党がAlckmin前サンパウロ州知事を大統領選で支持することを表明した、と報じている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月19日	7月20日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,8313	3,7680	-1,65%	-0,11%	3,1210	3,9672
	対円	JPY	29,35	29,55	0,68%	1,01%	35,13	27,63
	対ユーロ	BRL	4,4610	4,4201	-0,92%	1,22%	3,8531	4,6831
円	対ドル	JPY	112,47	111,41	-0,94%	0,95%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,95	130,63	-0,24%	2,28%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		77,487	78,571	1,40%	8,94%	88,318	69,069
CDS Brazil 5yrs	bps		238,30	230,55	-3,25%	-14,80%	285,83	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		11,17	11,04	-1,16%	-6,69%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,74	6,71	-0,45%	-4,76%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,3471	2,3416	-0,23%	0,42%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		191,42	192,62	0,63%	-1,21%	206,95	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オプスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。